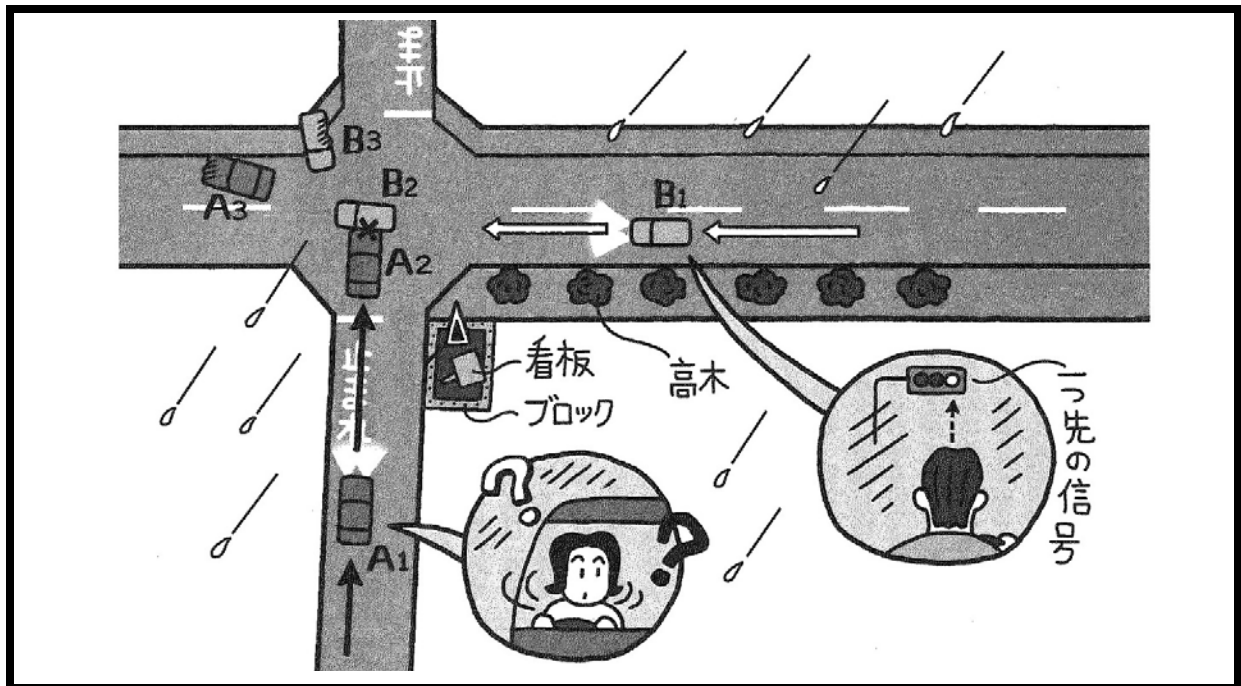


■事故の概況



事故類型：出会い頭

発生日時：夜間

当事者A：普通乗用車 20歳代 女性

当事者B：普通乗用車 20歳代 男性

■ 事故の概要

Aは友人と帰宅中、途中雨に降られながら帰りの道を探しながら走行していました。初めて通る道だったので時速約30kmに減速し走行していましたが、交差点と一時停止標識を見落としてしまい、そのまま交差点に進入し右方より直進してきたB車と出会い頭に衝突してしまいました。

一方Bはひとつ先の信号機が「赤」であったことで、その信号機に意識が集中し交差点への配慮が不足していました。暗さと雨のせいでA車を認知できなかった可能性もあります。

■ 事故から学ぶ

この事例の原因はAの交差点および一時停止標識の見落としですが、その要因として雨天で夜間ということによる前方の見えにくさ、地理不案内による注意力の散漫が挙げられます。

Aは一旦安全な場所に車両を止め、ナビや地図で自分の位置を確認するなどし、余裕を持った運転を心がけるべきでした。

Bについても雨天、夜間運転に対する格段の注意があればA車に気づくことができ、衝突を避けることができたかもしれません。